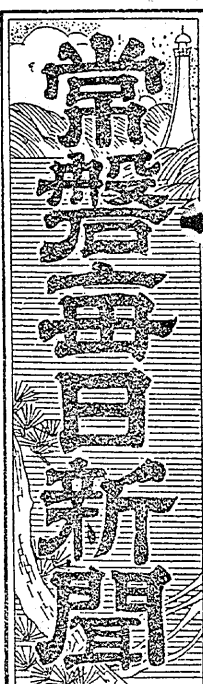


刊夕日七月一十



定価一冊 一月五拾五銭 郵費別
 廣告料五號十二字 第一行金五拾銭
 日曜祭日の翌日休刊
 發行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日印刷株式会社



心を廻らせ
 眞繼雲山

(二)
 然らば未造と己造との別こそあれ、他人を蹴落しても出世をしたいといふ劣悪の本質を具有するわれ、未世の凡夫は如何にしてその無條件の救済に預かることを得るがといふに、それは廻心による、こゝにいふ廻心とは、善導大師の『法闡提廻心皆往』といはれたのによるもので、謗法とは法をそしめること、闡提とは梵語で、譯して『斷善根』または『信不具』となり、惡ありて善の種なく永く成佛することを得ない無信の徒をいふ。そのやうな地獄より外に往き處のない闡提の徒であらうとも『心を佛にめぐらすことによつて皆な極樂に往生することが出来るぞよ』と大師は申されたその皆往とは死んでからの未來話ではなく、即時に廻心すれば即時に極樂に安住し得るので、親鸞聖人はその御和讃において

名號不思議の海水は 逆ぼうの死骸もとゞまらず 衆惡の萬川歸しぬれば 功德のうしほに一味なり

と申してゐらるゝ廻心とは人間惡の刃を打ち捨て、佛に歸命することである。さうして即時に彌陀の願船に投托すると衆惡も亦た即時に功德と一味になるとの

ノート

主人在 客が來意を認められるやうに、便箋、封筒、ペンを手近に揃へておくことよろしうございます。

御垂訓である。ぼう法とは今日より見て、經典の言句に拘泥すべきでない。兎もすれば劍を抜いて他を蹴落さうとする淺ましい一切の

二明日の献立

- 【朝】ほうれん草、ちくわのすまし汁
- 【晝】いかまるずし、ごましひたけ、かんぴょう、いり玉子のすし
- 【晩】八つ頭、揃ひせり、半べんの煮め

人間惡を意味する。その惡人原も『心を佛に廻らせば皆な極樂に往く』とは有り難いお言葉であり、短的な救はるゝ道である。

笑話

夫の埋骨式に列した、妻はその式場で、村長が、かつて彼女の知りもしないやうな、死んだ夫のさまの徳行を感激した口調で、ほめた、へるのを聞いてゐたが、やがて彼女は、叫んだ。『皆さん！皆さんは異つた人を埋めてゐらつしやるんぢありませんか？』



常磐歌壇

栗原 北斗

あかあかと咲けるカンナの花の上に頭もたげてかまきりの居る
 ×
 こほろぎの鳴きて静けき此の夕べ針にいそしむ宿の娘は
 ×
 細々と庭の無花果に晝過ぎの雨降りそそぐ音のひそけし
 ×
 こほろぎの寂しき鳴ける草郡にまがりて咲けるコスモスの花
 ×
 たけ長く咲ける庭のコスモスは此の長雨に支へかねて見ゆ

漆器の御買入時
 漆器は空前の大暴落を致して最低絶居ります。再び得難き御買入時です。
 (共) 漆器を専門に在庫品を豊富に取揃へて居ります。御満足を得るに努力致して居ります。御満足を得るに御求めを切に御奨め申上げます。御満足を得るに御相談に應じます。御照會を。
共榮漆器店
 (平町3丁目36元郵便局裏通)
 店員募集 十二才迄... 小外員 優遇す

久全屋酒店
 磐城セメント會社特約店
 磐城平町五丁目 電話九番九九番
 □良品廉賣に勝る商略なし
 □確實敏捷は 〆の生命なり

江戸前料理 錦水
 紅葉狩にはぜひ錦水の折詰辨當を御供させて下さい
 ▼出前！迅速！▲
 電話四五四番

平新川町十九
木村病院
 電話一六四番
 産婦人科 院長 木村寅次郎
 婦人科 醫學士 内 木宗八
 内臓外科 泌尿器科

吸入用酸素純度99%
 計量器
 モノサシ
 マス
 ハカリ
 温度計
 寒暖計
 秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
関内薬局
 電話四〇番

専門
 産婦人科
 花柳病科
 入院應需
井坂醫院
 平町田町 電話五五九番

外科
 専門
 科線光
上田外科病院
 平町南町 電話一二九番

イヤ！君！
 いゝ冬服を求めたね
 断然三二年型だよ
 いやコレカネ！
 例の……「ソレ」
正札堂
 六三四電車場停目丁四町平

月曜言論

隠れた功績者

古鍛冶町踏切附近の鐵道線路に添ふて、今時を得顔に菊花が香ぐはしく咲き誇つて居る、是れは同踏切番人安齊秀雄君が、旅する人の眼を慰めんとの、心やりから、業務の傍ら精出して栽培した結果であると聞

世に人の知らない苦勞と骨折れを持ち、然も責任の重さに比較して恵まるゝ處の渺い勤めに、鐘樓守と踏切番人とがある。

安齊君は此の隠れた社會の功績者踏切番人の一人として十年一日の如く、列車の上下毎に、いそしむその繁激な業務の餘暇を惜んで世の人の爲めに線路間に菊花の錦帯を敷いたのである自分の爲めに美花を栽培する人は世間に可成りに多い而し安齊君は菊花の觀賞を獨占する處なく、鐵道従業員一人であるとの自覺に燃えて、その職能を高調する誠心より、旅客を對照として線路間の餘地を利用したのである、茲に安齊君の美しい心情の現れと、業務に對する精勵の態度を見る事が出来ると思ふ、咲く花は無心であるが、此の安齊君の美しい一念が凝つて咲いた花である事を思ふ時花を見る愉快さが一層増すのである。

木澤古鍛冶區長其他が、日頃の安齊君の數多い懇切

な勤務振りを激賞して、既に鐵道大臣に向つて表彰方を懇請してあるといふ事だが、此の菊花の一事に依つ

ても安齊君が如何なる隠れた篤行のある人であるかを充分肯く事が出来ると思ふ、此の菊花の一事に依つ

る奇特な人に酬ゆる大きな責任を見免してはならぬと思ふ。

縣營検査が實現せば

組合は解散の外なし

更らに個條書さの反對書

既報濱三郡木炭同業組合では縣營検査反對の爲め過般組合幹部が出縣陳情書を提出したが更らに本日左記の如き十二ヶ條に亘る詳細な反對陳情書を赤木知事に提出したが一方には縣業費成説もある事として今後相當波瀾あるものと見られて居る

組合解散より途なし縣營検査は實業方面の伸縮自在に適せざる嫌あり

女高師の準備 磐城高等女學校左記七名は十二月二十五、二十六の兩日東京女子高等師範學校の入学試験が施行されるので目下各々教諭指導の下に準備中(卒業生)渡邊房江 小野(二三四(在校生)内村緑 草野千代子 鈴木エイ 丹野郁 矢野エツ

一、縣營検査時機の可否は業者に大影響あり

一、組合の毎俵検査と縣營標準検査との對照上縣検査は劣るべし

一、前日現在貸借試算表を作成し置く事

一、縣營検査料一錢は當分のものにして將來は相當増加するより外なかるべし

一、検査料の剩餘金を若し歳入に繰入る如きは社會政策上最も忌むる事なるべし

一、貯金は種類別の残高を記入の事

一、縣營検査をなす時は

一、其の他證憑書類一切整理し置く事

一、整理し置く事

一、縣營検査をなす時は

一、其の他證憑書類一切整理し置く事

一、整理し置く事

平町一週

リレー競技

平第一尋二以上五百名

既報平第一小學校にては來る九日西倉平間の驛傳競走を行ふ筈の處都合に依りコースを變更し平町一週リレー

産業組合 營業監査 係員が出張

石城産業組合部會では本年度に於ける管内廿六組合の營業狀態調査の爲め本月中旬より明年一月迄の豫定で各組合事務所に係員が出張し左記事項に就いて嚴重な監査を行ふ筈

一、前日現在貸借試算表を作成し置く事

東京取引を協議

濱三郡の木炭移出商

濱三郡木炭移出商組合では來る十二日午前十時より川前村松本豊松方で第二回の總會を開き東京問屋との取引に就いて協議すると

磐中對平商の弓道試合結果

磐城中等學校對平商業學校の弓道試合は去る五日午後一時より磐中弓場に於て館野磐中教諭審判の下に行れたが戦績は左の如く二十二對二十三のスコアにて磐中辛勝した

平町人事

△田町六〇 飯沼林一郎氏 三男一明 △六間門二 吉田光春氏 三女常子 △榑樋小路 一七海老原章 四郎氏長男章 △田町二八 杉崎八郎氏 二女光子

祝十週年

星眼科醫院 電話四七一番
大森醫院 電話二五八番
大和田耳鼻科醫院 電話一七〇番
金成醫院 電話三五八番
吉田眼科醫院 電話六八番
根本産婦人科醫院 電話三四番
矢吹醫院 電話二六六番
松村醫院 電話一〇七番
藤沼醫院 電話五〇七番
酒井醫院 電話五五番
鈴木眼科醫院 電話四三八番
株式百澤商店 電話四二番
三井自動車部 電話六八五番
カフエー松ヶ岡 平松公園前
洋酒・罐詰・海産物商 醬油・味噌・醸造元
關内半平 電話一六〇番
大塚支店 製靴部・運動具部 平町電話七七番
三九二 タクシー 平一電話四四九番
菓子壘製造販賣 硝子食器製造販賣 松崎硝子製作所 平新川町 電話一四二番
大平屋藥店 平町一丁目 電話六四二番
青木寫眞館 平南町公會堂前 電話四二二番
レストラン サロン 平町田町 電話三五二番

高等飛行や落下傘

明日こそ決行

發動機の故障意外に多きく 昨日は大多数の観衆が失望

去る五日見事郷士訪問飛行に成功した平町出身の飛行士松崎二郎君の歓迎謝恩の高等飛行は昨六日午後一時から平町新川畔田圃で公開の筈であつた處午後一時四倉海岸を出発した松崎機が平町上空に差しかゝるや俄然發動機に故障を生じ一大危機に遭遇したが沈着な松崎飛行士は直ちに出發地点

決死の覚悟で

成功して見せまます

落下傘演習の永山嬢語る

別項發動機故障の爲め妙技公開を明八日に延期した松崎飛行士は残念です熱狂的歓迎をして下さる郷土の人達に謝恩の微意を表しますと語つてゐた尙地方空前の壯舉落下傘演習の永山嬢ヨ子嬢は芳紀正に十九才静

石井漢氏を招き

舞踊會を開いて

共済資金造成

平町共済事業助成會では今回縣社會事業協會の後援で助成會資金造成の爲め平町に於いて舞踊界の第一人者石井漢氏の舞踊會を開催すべく計画中である

衛生映畫打合

石城郡豊間村衛生組合では来る十日同村小學校に於いて衛生思想普及に關する映畫會開催の打合する由

道路工事中

白骨が現る

湯本町で大騒ぎ

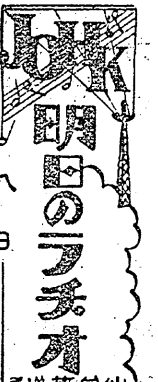
去る五日午後二時頃石城郡湯本町裏町地内道路修繕工事中人夫加藤某が白骨化した人間の頭蓋骨及び兩手足等を掘起したので大騒ぎを演じて居り目下平署から係官出張調査中

郡下四百の児童が

必勝を期して奮戦

昨日競技會の優勝兒

既報石城郡小學校児童競技會は昨日午前九時半より磐中グラウンドに於て會長會我直治氏の開會の辭審判長小野寛美氏の競技上に對する注意あつて五十米をトップに開始されたが出場校は平第一小學校外三十五校選手人員四百餘名に達し各競技の戦績は左の如くである



今晚も明日も北西の風曇り後晴

今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間 兒童劇「刀鍛冶」廣島縣師範學校附屬小學校兒童指揮木村真一 効果中川欣一 伴奏大坪時光
- 後六、二五 英語講座 初等科(二〇) 岡倉由三郎
- 後七、三〇 産業ニュース
- 後八、〇〇 ラヂオドラマ 「田圃に還れ」福島信夫外大勢
- 後八、三〇 清元と小唄 一清元「其小唄夢野藤上

明日の部

- 前九、一〇 料理献立「栗饅頭のつくり方」梅田嬌
- 前一〇、三〇 家庭講座

「手藝染色木の葉の仕方」福島義郎

後六、〇〇 子供の時間 お話「野口英世博士の少年時代」長谷川幸太郎

明日の部

- 後六、二五 英語講座 中
- 後七、三〇 講演「商業組合に就て」商工省商務局長川久保修吉
- 後八、〇〇 「ロードショー」フオニエー「ソプラノ」野崎住子 フリユート川口勝治郎 ホルン吉田民雄
- 後八、二五 浪花節「堀部安兵衛婿入」浪花小圓次
- 後八、五〇 連續講談「内田萬之助」(第四席)桃川若燕
- 後九、三一 滿洲より

福島高商を

断然壓倒

磐炭大勝を博す

昨日の對抗競技

既報磐城炭礦陸上競技部では昨六日正午より高坂グラウンドに於いて遠来の福島高商チームと第一回の競技會を催した結果磐炭側は百米砲丸、四百、二百、千五百、四百、リレー等に優勢を見せて得点五十八点五分となり高商側の得点三十四点五分

高商	13653725610
磐炭	345



【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫

第百九十三席 平手造酒

捕縛の裏を知る

牛松が酒をグイと呑みほ

す

繁「失禮ですが御返盃を致

します」

繁蔵にそれを獻じ

牛「ネエ親分、飯岡の助五

郎と云ふ奴は男らしくねま

野郎で御座んす」

繁「何う云ふ譯だ、俺とは

兄弟分の盃までしたが、助

五郎は關八州で五本の指に

折られる立派な貨元、それ

を男らしくねえとは、何ぞ

譯があらう」

牛「へ今度お前さんの子

分岩松が御用になりました

は助五郎が八州の旦那衆に

密告したからで御座んす」

これを聞いて繁蔵は坐り

直し

繁「ウーム岩が御用になつ

たは助五郎の策略か」

牛「へエさうでござんす、

それはね甲州に居た時に絹

商人を斬つて金を奪つたは

俠客のする事ではねえ、盗

人だけれども今では改心し

てお念佛ばかり唱へてゐる

岩松助けて置いても宜うご

ざいませう、それを助五郎

が子分の元吉からその悪事

を聞いて八州の旦那衆に告

げ口をして番取様へ參詣に

めもございませぬ、併し是

來た所を召捕ました、彼奴

を捉まへて置いて次第に依

つてお前さんまで江戸に送

るつもりだ、何故と云ふに

人殺しをして金を取つた悪

黨を子分にして置くは結局

悪黨の隠匿で置いたも同様

其罪を着せてお前さんにも

新助



繩をかける

魂膽、併しお前さんは岩松

にそんな悪事があるとは知

らずに子分にした事は旦那

方も御存じでございませう

ら彼奴だけ江戸へ送る事に

なりお前さんには何のお咎

めもございませぬ、併し是

では助五郎の目算が違ひま

す、あんな奴ですから又何

とか法をおいて親分を苦し

めるやうな事もございませ

う、まづ御用心なさいませ

し」

牛松の話しを聞いてムツ

とした繁蔵、何時か機があ

らばこの返報をして呉れよ

うと思つたが、それも色に

ま見せず

繁「い、事を知らせて呉れ

た、お主の云ふ事が眞實な

らば助五郎は男らしくねえ

奴だ、江戸の敵を長崎で討

つとはこの事まア、是か

ら用心するとしよう、なア

新助

ほどまでに憎んで居るかこ

んな小才覺をせせつて居

れば大した親分だが、イヤ

人は大きくなるもツマヅク

やうな事が出来る」

新「大きにさうでございま

す、彼奴は自分の器量以上

に男を賣りましたからそれ

を持ち耐へやうとして少し

でも邪魔になる者を蹴落し

てしまふつもりでございま

せう」

繁「さうだらう、そんな事

では大した人間にはなれね

え、イヤ牛見イ、お前の話

して岩が召捕へられた事と

助五郎の小細工も判つた大

きに有難う、さあさ香を替

て飲み直さう……」

牛松に馳走して小見川の

内田屋を出て笹川に戻つて

來たが、風突半次の抜ひで

助五郎と仲直りをして盃迄

取交して兄弟分になつた、

夫にも拘らさ岩松を捕縛し

て刺へ其連累者として俺に

迄繩をかけやうとしたは助

五郎は卑怯な奴、折を待つ

てこの恨みを晴らして呉れ

ようとの心の中に疊んで置い

た、すると、助五郎の子分

で常陸の舍利道阿彌陀寺の

門前で生れた舍利の源治と

云ふ者があつた、これが今

度元弟分の州の崎の政吉と

共に飯岡より二里離れた太

田と云ふ所へ賭場を開いた

大分客も集まつて來て、小

判小粒が雨のやのに盆に落

ちる、と荒町の勘太と云ふ

是も助五郎の子分ですがそ

こから政吉を呼びに來た、

それは豊岡と云ふ所に賭場

を開いたに就いてその取締

を

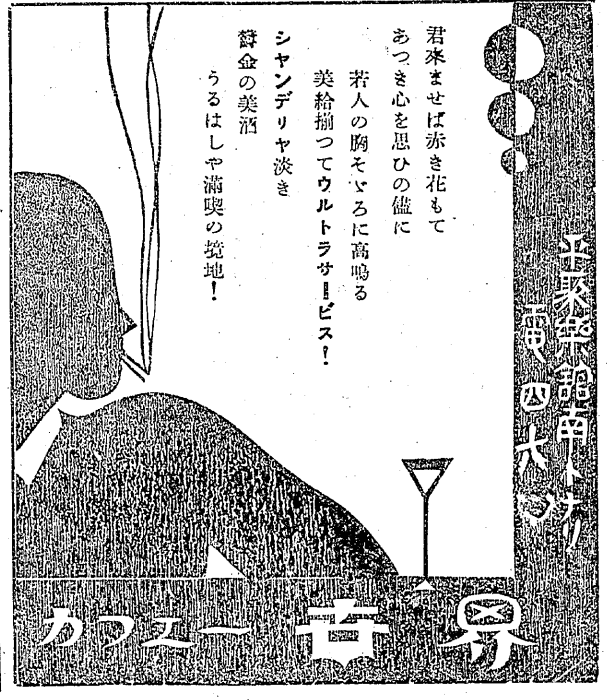
りとして出張つてくれとの
頼みそこで政吉は太田の賭
場は舍利の源治と矢切りの
庄太、地潜りの又藏に預け
て霧島の清次黒濱の松五郎
の二人を伴れて豊島に向
きました。

中村齒科醫院

平町鍛冶町七

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
平町南町
電一七〇

吉田眼科病院
平町南町電話六八番



近來榮壽南、
花澤貞子儀葬送の際には御多用中態
々御會葬被成下且御深厚なる御弔意
に預り難有奉拜謝候
茲に乍略儀以書中御答禮迄如此に御
座候
昭和七年十一月八日
花澤兔五六
親戚友人一同
敬具

お醤油は……ヤマフル

醬油味噌
たひら正宗
鯉節食料品

鹽屋
山崎合名會社
福島縣平町電話營業部二〇樓造工場
明治生命磐城代理店 山崎與三郎